

提出 順番	No. 4	令和 2 年 2 月 28 日 午前・午後 9 時 13 分受領
----------	----------	-------------------------------------

令和 7 年 2 月 28 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 酒井 はやみ



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1 義務教育学校開校に向けた取組について	<p>令和 8 年度からの義務教育学校「まくべつ学園」開校に向けて、地域説明会や開校準備委員会での議論、広報などが行われ、準備が進められています。</p> <p>すべての児童生徒にとって、「通いたくなる学校」「居心地のよい学校」としてスタートし、運営されることが期待されています。そのためには、何よりも子どもたちの声を十分反映させることが重要です。</p> <p>また、保護者・教職員・地域の方々の疑問や不安を解消し、合意を得ながら進めていくことが必要です。</p> <p>そこで、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 開校に向けて、子どもたちが意見を出し合う機会をどのように持たれ、どのように反映されていますか。</p> <p>(2) 5、6 年生のリーダーシップを發揮する機会について、「役割を失ってしまうのでは」という懸念がありますが、どのように議論し、どんな対策を検討していますか。</p> <p>(3) カリキュラムの変更について、学年区分やそれに伴う授業時間、テストの内容が大きく変わることが予想されますが、どのように議論し、決定されていますか。</p> <p>(4) 開校後の子どもたちの適応支援について、環境の変化により落ち着かない状況が続くことも考えられますが、心のケアのサポート体制はどのように整えられますか。</p>

2 不登校の子どもに寄り添った支援を



文部科学省が実施しました「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果、令和5年度の全国の小中学校で30日以上欠席した不登校の児童生徒は、34万6,482人と、前年度より4万7,000人余り（約15%）増加し、11年連続で過去最多となりました。

幕別町でも、令和5年度の不登校児童生徒数は、58人と前年度に比べ11人増加しており、増加傾向にあります。

現在、各学校での個別支援に加え、スクールカウンセラーの配置、子ども支援交流施設「まっく・ぎ・まっく」、不登校親子まなびサロン「N a n m o（なんも）」の月1回開設、相談窓口の紹介などに取り組んでいます。

それぞれの児童生徒と保護者に寄り添い、学びの場を保障することが求められるとともに、すべての子どもが安心して通える学校づくりが一層求められています。

そこで、以下の点について伺います。

- (1) 不登校児童生徒数の推移について、今年度の見通しも含め、過去5年間の状況はどうなっていますか。
- (2) 支援策の利用状況について、「まっく・ぎ・まっく」や「N a n m o（なんも）」の利用数と傾向はどのようになっていますか。
- (3) 学校外での学びの場の支援として、児童生徒と保護者に対し、フリースクール等への通学に要する交通費支援などを検討する考えはありますか。
- (4) すべての子どもが安心して通える学校づくりについて、町として、今後どのような取組を進めていく予定ですか。

（注）質問の要旨は、具体的に記載すること。